

## 令和4年度初任者研修 日程及び主な内容

市町組合立小・中・義務教育学校

回	区分	形態	期日・会場	主 な 内 容
1 ◆	一般研修	集合	4月4日(月) (各教育事務所主催)	講 義 兵庫の教育 講 義 今日的な教育課題 講 義 教職員としての心構え① (社会人のマナー) 講 義 教職員の服務
2 ◆	全県校外 (第1回)	集合	5月10日(火) 〈神戸文化ホール〉	講 話 初任者に期待すること 講 話 「縦横連携」によりさらなる充実を図る特別支援教育 講 義 教職員としての心構え② (非違行為の防止) 講 義 兵庫の防災教育 講 義 心の健康教育 講 義 教職員のメンタルヘルス
3	研修所 (第1回)	集合	小A 5月24日(火) 小B 5月25日(水) 中 5月17日(火)	講 義・演 習 自己を知る(社会人基礎力から見る自分の強みや弱み) 講 義・実 習 教科指導等における1人1台端末の活用 講 義 資質・能力を育む教科の授業づくり 演 習 本時のねらいに基づく授業構想
4	研修所 (第2回)	オンライン (双方向)	小A 6月8日(水) 小B 6月7日(火)  中 5月31日(火)	講 義・演 習 算数科授業づくり 講 義・演 習 国語科授業づくり 講 義・演 習 道徳科授業づくり 講 義・演 習 学校事故への対応 講 義 各教科授業づくり① 講 義・演 習 各教科授業づくり② 講 義・演 習 道徳科授業づくり 講 義・演 習 学校事故への対応
5	研修所 (第3回)	集合	小A 6月21日(火) 小B 6月22日(水)  中 6月14日(火)	演 習 算数科授業づくり 演 習 国語科授業づくり 演 習 道徳科授業づくり 演 習 各教科授業づくり③ 演 習 各教科授業づくり④ 演 習 道徳科授業づくり
6 ◆	地区別	集合	小中A 6月29日(水) 小中B 6月28日(火)	講 義・実 習 教育相談①(カウンセリングマインド等) 講 義・演 習 生徒指導(いじめ、問題行動への対応)
7 ◆	全県宿泊	オンライン (VOD)	7月19日(火)～ ※全県宿泊[集合]までに 受講すること	講 義 兵庫型「体験教育」の意義 講 義 教育相談②(不登校児童生徒への支援①)
8 9 ◆		集合	a 7月27日(水)・28日(木) b 8月3日(水)・4日(木) c 8月17日(水)・18日(木) d 8月24日(水)・25日(木) 〈県立南但馬自然学校〉 〈県立但馬やまびこの郷〉	実 習 体験活動プログラム 演 習・発 表 体験活動プログラムデザイン 演 習 教育相談③(不登校児童生徒への支援②)
10	研修所 (第4回)	オンライン (双方向)	小A 9月14日(水) 小B 9月13日(火)  中 9月6日(火)	講 義・演 習 理科授業づくり 講 義・演 習 社会科授業づくり 講 義・演 習 特別支援教育 講 義・演 習 各教科授業づくり⑤ 講 義・演 習 各教科授業づくり⑥ 講 義・演 習 特別支援教育
11	研修所 (第5回)	集合	小A 9月28日(水) 小B 9月27日(火)  中 9月21日(水)	演 習 社会科授業づくり 演 習 道徳科授業づくり 演 習 児童生徒や保護者からの信頼確保に向けて① (学年・学校内の共通理解と連携した対応) 演 習 各教科授業づくり⑦ 演 習 各教科授業づくり⑧ 演 習 児童生徒や保護者からの信頼確保に向けて① (学年・学校内の共通理解と連携した対応)
12	研修所 (第6回)	集合	小A 10月11日(火) 小B 10月12日(水)  中 10月4日(火)	講 義 外国語科授業づくり 演 習 外国語科授業づくり 演 習 理科授業づくり 演 習 各教科授業づくり⑨ 演 習 各教科授業づくり⑩ 演 習 道徳科授業づくり
13	研修所 (第7回)	オンライン (双方向)	小A 10月25日(火) 小B 10月26日(水) 中 10月18日(火)	講 義・演 習 学級経営・特別活動 演 習 授業実践研修に向けた事前研究①

回	区分	形態	期日・会場	主 な 内 容	
14	授業実践 (第1回)	集合	小A 11月8日(火) 小B 11月9日(水) 中 11月1日(火)	参 演	観 習 公開授業①・事後研究①・事前研究②
15 ◆	全県校外 (第2回)	オンライン (Live)	1月18日(水)	講 義	キャリア教育 健康教育 人権教育 児童生徒や保護者からの信頼確保に向けて②(人権意識を高める)
16	授業実践 (第2回)	集合	小A 2月1日(水) 小B 1月31日(火) 中 1月24日(火)	参 演	観 習 公開授業②・事後研究②・授業実践交流
17	研修所 (第8回)	集合	小A 2月15日(水) 小B 2月14日(火) 中 2月7日(火)	発 表・演 習	1年目のまとめと次年度に向けた課題の整理 防災教育の実践交流 児童生徒や保護者からの信頼確保に向けて③(被害者・加害者の心理について理解を深め、自身の心を振り返る)
18 19 ◆	社会体験		初任者ごとに設定	実 習	社会体験研修(被災地等の取組から学ぶ) 社会体験研修(初任者の課題に応じて)
20 21 22 ◆	設置者別		市町組合ごとに設定 (各教育委員会主催)		地域課題に応じた教育①(地域学習等) 地域課題に応じた教育②(学習指導等) 地域課題に応じた教育③(小中連携等)

### 研修所で行う研修(グループ)

小A: 阪神・播磨西 小B: 播磨東・但馬・丹波・淡路 中: 各教科

### 全県宿泊研修(地区割り)

日程	対象地区 (市町組合)
a	阪神(尼崎市) 播磨東(全市町)
b	播磨西(全市町) 但馬(全市町) 丹波(全市)
c	阪神(芦屋市、伊丹市、宝塚市) 県立特別支援学校(全県)
d	阪神(西宮市、川西市、三田市、猪名川町) 淡路(全市)

### 地区別で行う研修

小中A: 阪神・播磨西地区の小・中・義務教育学校

小中B: 播磨東・但馬・丹波・淡路地区の小・中・義務教育学校

※会場は県立教育研修所です。

### 市立特別支援学校

回	区分	期日	会場
1	特別支援教育センター で行う研修	5月17日(火)	兵庫県福祉センター
2		6月7日(火)	兵庫県福祉センター
3		7月5日(火)	兵庫県福祉センター
4		9月6日(火)	兵庫県福祉センター
5		9月20日(火)	兵庫県福祉センター
6		12月6日(火)	兵庫県福祉センター
7		12月13日(火)	県立教育研修所
8		2月7日(火)	兵庫県福祉センター
9	授業実践研修	後日連絡	後日連絡
10		後日連絡	後日連絡
11 12 22	※市町組合立小・中・義務教育学校の「◆」について、合同で実施します。		

※市立特別支援学校の内容等の詳細については、県立特別支援教育センターの「初任者研修ガイドー県立特別支援学校ー」を参照してください。

### ※オンラインの形態について

- ・双方向…会議ツールを用いて、同時双方向で行う研修(マイク、イヤホンを使用)
- ・VOD…録画した講義を指定期間内に視聴する研修(イヤホンを使用)
- ・Live…リアルタイムで配信する動画を視聴する研修(イヤホンを使用)